

## …長崎；五島列島の王位石

Copyright(C) 2001 by Murakami-Taro &amp; Taizan



横浜在住の弱冠20歳の村上太郎さんが、五島列島の探訪記を送ってくれた。

五島列島の東北端にある小値賀（オヂカ）島の東方対岸に野崎島がある。

野崎島は周囲約19Kmの地塁山地で、島の中央部に野首（ノクビ）天主堂が建っている。

野崎島の北端部の平岳頂上付近に、小値賀を見る形で、その” 巨石遺構 ” があるという。

…

その” 巨石遺構 ” は「王位石（オエイシ）」と呼ばれている。

それは見事な石組の超巨大な鳥居状構造物である。

王位石は野崎島にある「沖の神島神社（コウジマジンジャ）」の裏手にそびえる御神体でもある。

その壮大稀有な巨石構造物は写真からでも、偉大な存在感を伝えてきている。

…

王位石の対岸に、小値賀島の「地の神島神社」があり、それは王位石を向いている。

「地の神島神社」の二つの鳥居の延長線上に、王位石が見えるそうだ。

…

野崎島神島神社にある神社帖には、「四方有鳥居三基在海中 今一基在社檀後 四基鳥居自然湧

出」

と興味深い記述があるとのこと、王位石のほかに、海中にも同じ形の石があり、大潮の干潮時には 笠石が見える…ということだ。



「沖の神島神社」の裏手は傾斜角が45度以上もある急斜面だ。そこに23.5mの巨大な巨石柱が立っている。しかもその柱は3つの長方形の巨石が縦に積まれている。そしてメインの柱は2本ある。

頂上には、厚さ約2mの豆腐型の石が水平に載せられ、それは畳8畳分はある。

写真中の人間の大きさからその偉大さが分かるはずだ。

Copyright(C) 2001 by M-Taro

王位石の頂上部。

豆腐型の石は約2m大の土台石によって支えられている。

昔は、この王位石の上で神楽を舞ったそうである。

...

これほど明確な加工痕跡がある巨石も珍しいのではないだろうか。

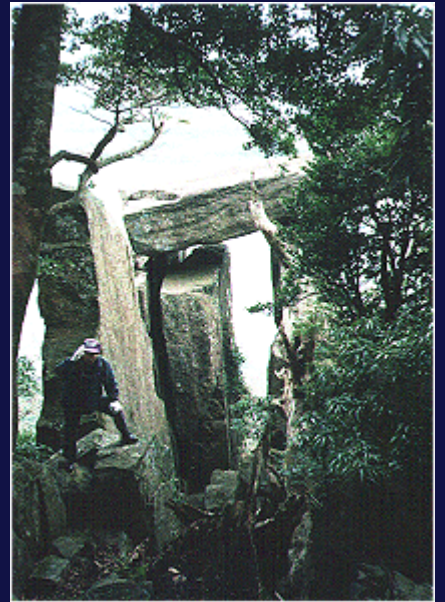
遠野の続石ドルメンやのうがの高原塔岩などよりも、明らかに人工が漂う。

しかし、そのテクノロジーは秘されたままだ。

最大の巨石柱は少なくとも100トンはある。

それらが10数個組み合わさっているのだ。

しかも平岳という山の頂上付近にある。



Copyright(C) 2001 by M-Taro



王位石から望む、対岸の小値賀島。

このライン上の海中に、

王位石と同様な巨石構造物がある…の…か！

Copyright(C) 2001 by M-Taro

---

[Back to Menu](#)-----[Top](#)